

大地震が発生したらまず自分の身を守る
揺れが収まったら真っ先に火の始末で火災防止

2019年6月27日発行
柳谷戸支隊 情報・広報班



7月7日（日）は柳谷戸支隊の防災訓練！（雨天中止）

災害発生時に速やかに行動するには

日頃から防災機材・備品等に慣れておくことが大切です。

今年も防災訓練の夏がやってきました。各支隊で開催するこの訓練と秋に自治会全体で開催する総合防災訓練をセットにして毎年繰り返して練習してきましたが、見て触れて動かすことが出来たからといっても一年に一回の経験です。同じ内容でも繰り返し練習することが大切です。昨年と同様に柳谷戸支隊（小川4丁目自治会員）の皆さん全員に防災訓練を体験して頂きます。今年の訓練は少しでも猛暑を避けるため午前中に終了するようにしました。

参加者には農林水産省発行「災害時に備えた食品ストックガイド」の冊子を配布します。

1. 開催日時： 2019年7月7日（日）10時より12時（雨天中止）
2. 開催場所： 「柳谷戸公園」（柳谷戸支隊の『一時(いつとき)避難場所』です）
3. 訓練内容：
 - 1) スタンドパイプによる放水訓練（消防署員指導）
 - ① 消火栓の開閉、② 状況確認・伝達、③ ノズル操作（放水）
 - 2) AED取扱いの訓練（消防署員指導）
 - 3) 訓練用消火器による放水訓練（消防署員指導）
 - 4) 防災倉庫備品の使用訓練
 - ① リヤカー・担架、② 発電機・投光機
 - 5) 簡易トイレ
トイレ凝固剤の実演

『つぎの配慮は防災対策として、なぜ必要なのか』のテスト3

どんな事柄でも「もし災害が生じたら」と考えると「どう配慮すべきか」が決まると思います。

1	下の①～⑥はなぜ必要なのかを考えてみてください。		
	① 階段の手摺は降りる場合のほう重要。		④「町田市防災行政無線」の番号を携帯電話に登録。町田市ホームページ
	② 繰り返し訪れる店などでは非常口も体験。	東京防災 p027 くらし p21	⑤ 懐中電灯の2本目にはヘッドランプを。野口健「震災が起きた後で死なないために」P254
	② 停電とガス停止と給水停止でも食事はとれる様に		⑥ 避難所体験会に参加。東京防災 p054, 092 くらし p122-125

解答例；①階段の踏み外しは降りる時のほうが転落しやすく怪我が大きい。②災害発生時に非常口(階段)へ急ぐため。③備蓄品では飲料水が最も重要。そして水を加えるだけで食べられるものをまずは備蓄することが大切[缶詰、レトルト食品(殺菌方法確認)、アルファ米(水でも可能の表示あり)等]。④ 0800-800-5181 地震では震度4以上で情報発信しているので、騒音や風向きで聞き取り難い場合に便利。⑤両手が使える、自分が見ている方向を照らしてくれる。⑥避難所の生活レベルを経験しておかないと在宅避難のメリットを忘れてしまう。 以上